

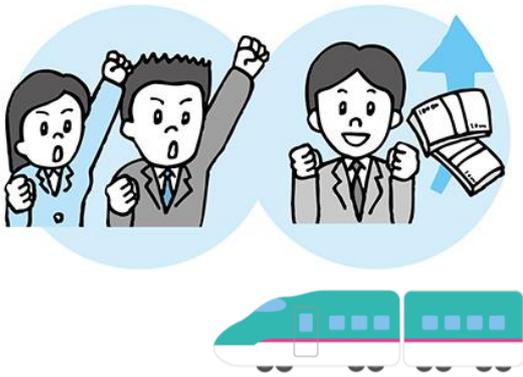


HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

J R東日本労働組合
発責 教育・広報部
2022年1月19日 No.391

将来にわたり安心して働ける賃金を求め 2022春闘を全ての職場から一緒につくりだそう！



J R東日本を取り巻く状況

2021年12月28日～2022年1月5日までの年末年始期間のご利用状況は、新幹線・在来線の下り、上り合計で307.6万人、前年は125.1万人。(対前年度比246%)

鉄道営業収入は直近(1月16日まで)では、1兆288億7,000万円と、前々年度比では61.1%ですが、前年度比では、121.8%と収入は確実に増えています。

昨年の昇給係数2をはじめ、期末手当の減額で 働く社員の将来設計や生活実態は苦しいまま

2021春闘では定期昇給を実施したものの、東日本ユニオンが求めた「昇給係数4」ではなく、J R発足以来初めて「定期昇給」を削減する「昇給係数2」でした。私たちの賃金・手当の基礎となる基本給の昇給係数を削減したことは、退職までの長きにわたって減額の影響を受け続けるだけでなく退職金自体も大きく減額することになります。

賃金・手当の大幅削減により、住宅や家電の購入断念や子供の学習塾、進学先の見直しを考える社員もいるなど、将来にわたる生活設計の見直しや我慢が強いられています。

一人ひとりが声をあげよう！そして行動を起こそう！

賃金、手当交渉や労働条件の向上など 会社と団体交渉ができるのは労働組合だけです



私たち東日本ユニオンは、J R東日本で働く労働者が将来にわたり安心して働ける賃金を求めて要求の実現をめざします。

賃金引き上げの取り組みは、労働者として労働力商品を経営側に高く売る闘いです。J R労働者の労働力の質(価値)に見合った賃金引き上げ要求を柱に、生活水準の向上にむけた取り組みを進めていきます。

私たちの安定した生活を守るため、東日本ユニオンに加入しよう！ 2022春闘で定期昇給・昇給係数4を勝ちとるぞ！